［標準様式例７－３］

随意契約結果及び契約の内容

業　務　の　名　称	山形管内交通解析検討業務
業　務　概　要	・道路交通状況把握　１式 ・主要渋滞箇所の状況把握　１式 ・渋滞対策関連資料作成　１式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官東北地方整備局 山形河川国道事務所長　橋本　裕樹 山形県山形市成沢西四丁目３－５５
契　約　年　月　日	令和5年4月17日
契　約　業　者　名	パシフィックコンサルタンツ（株）　山形事務所
契　約　業　者　の　住　所	山形県鶴岡市新海町１７－６８
契　約　金　額	14,674,000円（税込み）
予　定　価　格	14,674,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業　務　場　所	山形河川国道事務所　管内
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履　行　期　間　（　自　）	令和5年4月18日
履　行　期　間　（　至　）	令和6年6月22日
備　考	入札情報サービス（PPI）（http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契　約　理　由　書

業　　務　　名：　山形管内交通解析検討業務

契 約 の 相 手：　パシフィックコンサルタンツ株式会社

住所：山形県鶴岡市新海町１７－６８

電話：０２３５－６４－８２００

契　約　理　由：

本業務は、山形河川国道事務所管内において、渋滞箇所の状況把握等を行うものである。

本業務の履行に当たっては、地域特性・交通特性を踏まえた渋滞対策の立案や、TDM施策による効果の分析等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

技術提案は、パシフィックコンサルタンツ株式会社から提出され、提案内容を審査・評価したところ、技術者の経験、能力等に関する必要要件を満足しているほか、昨今の東北中央道の開通に伴い、ネットワーク形成による渋滞緩和効果について検証を行うことに着眼していること等、評価テーマの的確性、実現性において、有用な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたため、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。